

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名			
○保護者評価実施期間	R 8年3月4日		～ R 8年3月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	8人	(回答者数) 8人
○従業者評価実施期間	R 8年4月10日		～ R 8年4月10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5人	(回答者数) 5人
○事業者向け自己評価表作成日	R 8年4月21日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・毎月の活動プログラムを固定化しないよう、様々なプログラムの提供をしている	・子ども達の発達に合わせたプログラムの提供 ・将来の生活を見越した実践型支援(買い物支援・外出支援・おてつだい・庭の掃除・拭き掃除) ・集団活動を意識したプログラムの提供	・活動プログラムを行う中で、児童の変化や気づきを職員、保護者間で共有し、ステップアップへ繋げていく。
2	・行動分析	・つまづきや困り感があった際、発達の土台を基に一人ひとりの発達に合わせた話し合いを都度行っている	・アセスメントシートや日々の記録を見直し、児童の状況を確認。職員で検討し支援へ反映させている
3	・保護者との信頼関係	・日々の送迎時での申し送りやLINEでの連絡をこまめに行うことで、保護者が安心して利用できるように努めている	・保護者との信頼関係を深める事で、児童も安心して利用できる環境づくりを心掛けている

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・ニーズの高いSTの確保が出来ていない	・求人募集をかけているが、人材不足のため確保できない現状にある	・活動(絵本の読み聞かせ・お当番活動)の中で、発声や発語を意識し、インプット・アウトプットを行うように心掛けている ・発語以外の表現方法(指差し・ジェスチャー・手話等)も獲得できるよう伝えていく
2	・地域とのつながりが少ない	・営業日と日程が合わず、地域の行事等の参加が難しい	・長期休暇や季節のイベントを利用し、地域の児童や住民の方々との交流を深める
3			